

**CASBEE-建築(新築)2016年版**  
**(仮称)柏の葉ホテル計画**

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版

欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト:

CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

スコアシート		実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
<b>Q 建築物の環境品質</b>										<b>3.4</b>
<b>Q1 室内環境</b>							<b>0.40</b>		<b>-</b>	<b>3.3</b>
<b>1 音環境</b>						<b>3.0</b>	0.15	<b>3.4</b>	1.00	<b>3.2</b>
1.1 室内騒音レベル						<b>3.0</b>	0.40	<b>3.0</b>	0.40	
1.2 遮音						<b>3.0</b>	0.40	<b>4.1</b>	0.40	
1 開口部遮音性能		客室の各窓にT-2相当のサッシを採用。				<b>3.0</b>	1.00	<b>5.0</b>	0.30	
2 界壁遮音性能		客室界壁はDr-55以上の性能を有する。				<b>3.0</b>	-	<b>4.0</b>	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						<b>3.0</b>	-	<b>3.0</b>	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		界床遮音性能Lr-50を有する床材を採用。				<b>3.0</b>	-	<b>4.0</b>	0.20	
1.3 吸音						<b>3.0</b>	0.20	<b>3.0</b>	0.20	
<b>2 温熱環境</b>						<b>3.0</b>	0.35	<b>3.0</b>	1.00	<b>3.0</b>
2.1 室温制御						<b>3.0</b>	0.50	<b>3.0</b>	0.50	
1 室温						3.0	0.38	3.0	0.57	
2 外皮性能						3.0	0.25	3.0	0.43	
3 ゾーン別制御性						3.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御						<b>3.0</b>	0.20	<b>3.0</b>	0.20	
2.3 空調方式						3.0	0.30	3.0	0.30	
<b>3 光・視環境</b>						<b>3.0</b>	0.25	<b>2.7</b>	1.00	<b>2.8</b>
3.1 昼光利用						<b>3.0</b>	0.30	<b>3.0</b>	0.30	
1 昼光率						3.0	0.60	3.0	0.60	
2 方位別開口						-	-	3.0	-	
3 昼光利用設備						3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策						<b>3.0</b>	0.30	<b>3.0</b>	0.30	
1 昼光制御						3.0	1.00	<b>3.0</b>	1.00	
3.3 照度						<b>3.0</b>	0.15	<b>1.0</b>	0.15	
3.4 照明制御						<b>3.0</b>	0.25	<b>3.0</b>	0.25	
<b>4 空気環境</b>						<b>4.5</b>	0.25	<b>4.6</b>	1.00	<b>4.5</b>
4.1 発生源対策						<b>5.0</b>	0.50	<b>5.0</b>	0.63	
1 化学汚染物質		化学汚染物質放射量の少ない材料を全面的に使用する。				5.0	1.00	5.0	1.00	
4.2 換気						<b>3.5</b>	0.30	<b>4.0</b>	0.38	
1 換気量		十分な換気量を確保。				4.0	0.50	4.0	0.33	
2 自然換気性能						3.0	-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		給気口と排気口を、互いに十分な距離をもって設置している。				3.0	0.50	5.0	0.33	
4.3 運用管理						<b>5.0</b>	0.20	-	-	
1 CO <sub>2</sub> の監視						3.0	-	-	-	
2 喫煙の制御		建物内全面禁煙とする。				5.0	1.00	-	-	
<b>Q2 サービス性能</b>						-	<b>0.30</b>	-	-	<b>3.3</b>
<b>1 機能性</b>						<b>3.7</b>	0.40	<b>3.5</b>	1.00	<b>3.5</b>
1.1 機能性・使いやすさ						<b>3.0</b>	0.40	<b>3.5</b>	0.60	
1 広さ・収納性		100Mbitクラスのブロードバンドが利用可能な環境・設備を整備予定。				3.0	-	3.0	0.50	
2 高度情報通信設備対応						3.0	-	4.0	0.50	
3 バリアフリー計画						3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性						<b>4.0</b>	0.30	<b>3.5</b>	0.40	
1 広さ感・景観		客室内中央 天井高さ2520mm				3.0	-	4.0	0.50	
2 リフレッシュスペース						3.0	-	-	-	
3 内装計画		内装計画に明確なコンセプトがあり、照明と一体的に計画した。				4.0	1.00	3.0	0.50	
1.3 維持管理						<b>4.5</b>	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		維持管理に配慮して各種材料の選定と設計を行った。				4.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		清掃設備の充実と点検作業のしやすさに配慮。				5.0	0.50	-	-	
<b>2 耐用性・信頼性</b>						<b>3.4</b>	0.30	-	-	<b>3.4</b>
2.1 耐震・免震・制震・制振						<b>3.0</b>	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)						3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能						3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数						<b>3.7</b>	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		等級2を満たす。				4.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔						3.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔						3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		内部結露水を適切に排水可能な空調機器を使用。				4.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		主要な用途上位3種の2種以上にC以上を使用				4.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		更新必要間隔16~30年の機器、材料を使用				4.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性						<b>4.0</b>	0.20	-	-	
1 空調・換気設備		利用客エリアと従業員エリアの空調系統を別系統とした。				4.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備		節水型の衛生機器を使用。受水槽に蛇口を設置。				4.0	0.20	-	-	
3 電気設備						3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法		耐震クラスSを満たす。				5.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備		通信手段の多様化を行い、災害時に対する配慮を行っている。				4.0	0.20	-	-	

<b>3 対応性・更新性</b>			<b>3.8</b>	0.30	<b>2.6</b>	1.00	<b>3.0</b>
<b>3.1 空間のゆとり</b>					<b>2.2</b>	0.50	
1 階高のゆとり			3.0	-	1.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ		壁長さ比率=0.210	3.0	-	4.0	0.40	
<b>3.2 荷重のゆとり</b>			<b>3.0</b>	-	<b>3.0</b>	0.50	
<b>3.3 設備の更新性</b>			<b>3.8</b>	1.00	-	-	
1 空調配管の更新性			3.0	0.20	-	-	
2 給排水管の更新性		PSIに扉を設け、メンテナンスに配慮	4.0	0.20	-	-	
3 電気配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
4 通信配線の更新性		EPSIに扉を設け、メンテナンスに配慮	5.0	0.10	-	-	
5 設備機器の更新性		主要設備機器を屋上に設置し、仮設スペースを確保。	4.0	0.20	-	-	
6 バックアップスペースの確保		バックアップ設備のためのスペースを確保している。	4.0	0.20	-	-	
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>			-	<b>0.30</b>	-	-	<b>3.5</b>
<b>1 生物環境の保全と創出</b>			<b>3.0</b>	0.30	-	-	<b>3.0</b>
<b>2 まちなみ・景観への配慮</b>		アカデミックな地域性に溶け込むよう、外観デザインをレンガ調で計	<b>4.0</b>	0.40	-	-	<b>4.0</b>
<b>3 地域性・アメニティへの配慮</b>			<b>3.5</b>	0.30	-	-	<b>3.5</b>
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		西側主要道路側に面してテラスと植樹帯を設け、良好な景観を形成。	<b>4.0</b>	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			<b>3.0</b>	0.50	-	-	
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>			-	-	-	-	<b>3.6</b>
<b>LR1 エネルギー</b>			-	<b>0.40</b>	-	-	<b>4.0</b>
<b>1 建物外皮の熱負荷抑制</b>			<b>3.1</b>	0.20	-	-	<b>3.1</b>
<b>2 自然エネルギー利用</b>			<b>3.0</b>	0.10	-	-	<b>3.0</b>
<b>3 設備システムの高効率化</b>		[BEI][BEIm] = 0.61	<b>5.0</b>	0.50	-	-	<b>5.0</b>
<b>4 効率的運用</b>			<b>3.0</b>	0.20	-	-	<b>3.0</b>
集合住宅以外の評価			<b>3.0</b>	1.00	-	-	
4.1 モニタリング			3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制			3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1 モニタリング			3.0	-	-	-	
4.2 運用管理体制			3.0	-	-	-	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>			-	<b>0.30</b>	-	-	<b>3.4</b>
<b>1 水資源保護</b>			<b>3.4</b>	0.20	-	-	<b>3.4</b>
1.1 節水		節水型の衛生機器を積極的に使用。	<b>4.0</b>	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			<b>3.0</b>	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30	-	-	
<b>2 非再生性資源の使用量削減</b>			<b>3.6</b>	0.60	-	-	<b>3.6</b>
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		リサイクル資材を積極的に採用し、3種以上に使用予定。	5.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		間仕切壁の工法に乾式工法を採用し、将来更新性に配慮。	4.0	0.20	-	-	
<b>3 汚染物質含有材料の使用回避</b>			<b>3.0</b>	0.20	-	-	<b>3.0</b>
3.1 有害物質を含まない材料の使用			<b>3.0</b>	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			<b>3.0</b>	0.70	-	-	
1 消火剤		不活性ガス消火剤を使用。	4.0	0.33	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)			3.0	0.33	-	-	
3 冷媒			2.0	0.33	-	-	
<b>LR3 敷地外環境</b>			-	<b>0.30</b>	-	-	<b>3.4</b>
<b>1 地球温暖化への配慮</b>		設備システムを高効率化し、ランニング時のCO2排出量を削減。	<b>4.3</b>	0.33	-	-	<b>4.3</b>
<b>2 地域環境への配慮</b>			<b>3.1</b>	0.33	-	-	<b>3.1</b>
2.1 大気汚染防止			<b>3.0</b>	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			<b>3.0</b>	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			<b>3.5</b>	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制		駐車場、及び、利用者の送迎のための車寄せを適切に計画。	5.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
<b>3 周辺環境への配慮</b>			<b>3.0</b>	0.33	-	-	<b>3.0</b>
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			<b>3.0</b>	0.40	-	-	
1 騒音			3.0	0.33	-	-	
2 振動			3.0	0.33	-	-	
3 悪臭			3.0	0.33	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			<b>3.0</b>	0.40	-	-	
1 風害の抑制			3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制			1.0	-	-	-	
3 日照阻害の抑制			3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			<b>3.0</b>	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			3.0	0.70	-	-	
2 星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-	